



# 平成19年3月期 中間決算短信(連結)

平成18年11月13日

上場会社名 内海造船株式会社

コ-ド番号 7018

(URL <http://www.naikaizosen.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長

氏名 嶋末幸雄

問合せ先責任者 役職名 取締役管理本部長

氏名 前田嘉治

決算取締役会開催日 平成18年11月13日

親会社等の名称 日立造船株式会社(コ-ド番号:7004)

親会社等における当社の議決権所有比率 19.93%

米国会計基準採用の有無 無

上場取引所

東証第二部・大証第二部

本社所在都道府県

広島県

T E L (0845) 27 - 2111

## 1. 18年9月中間期の連結業績(平成18年4月1日~平成18年9月30日)

### (1) 連結経営成績

(百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年9月中間期	11,832	60.7	154	-	47	-
17年9月中間期	7,363	14.7	114	-	224	-
18年3月期	26,909	7.4	898	16.0	680	9.3

	中間(当期)純利益		1株当たり 中間(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 中間(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
18年9月中間期	4	-	0	20	-	-
17年9月中間期	185	-	8	42	-	-
18年3月期	287	0.5	12	04	-	-

(注) 1. 期中平均株式数(連結) 18年9月中間期 22,079,245株 17年9月中間期 21,991,181株 18年3月期 21,990,772株

2. 会計処理の方法の変更 無

3. 売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期(対前期)増減率

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
18年9月中間期	31,943	4,326	13.5	192 13
17年9月中間期	28,930	3,505	12.1	159 39
18年3月期	28,317	4,294	15.2	194 28

(注) 期末発行済株式数(連結) 18年9月中間期 22,519,122株 17年9月中間期 21,991,181株 18年3月期 21,989,919株

### (3) 連結キャッシュ・フロ-の状況

	営業活動による キャッシュ・フロ-	投資活動による キャッシュ・フロ-	財務活動による キャッシュ・フロ-	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年9月中間期	3,013	541	752	5,378
17年9月中間期	3,864	720	3,620	1,806
18年3月期	2,200	1,339	27	3,658

### (4) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 2社 持分法適用非連結子会社数 - 社 持分法適用関連会社数 - 社

### (5) 連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結(新規) - 社(除外) - 社 持分法(新規) - 社(除外) - 社

## 2. 19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

通 期	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
	25,500	730	360

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 15円99銭

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。上記の予想に関連する事項については、添付資料の5ページの「3. 経営成績及び財政状態(3) 通期の業績見通し」をご参照ください。

(添付資料)

## 1. 企業集団の状況

当社グループは、内海造船株式会社(当社)及び連結子会社2社((株)エヌ・エスコ・ポレ・ション、内海エンジニアリング(株))その他の関係会社1社(日立造船(株))により構成されており、船舶の製造、修理を事業の核にして、産業機械、鉄鋼構造物等の製作、土木建設、ホテルの経営など飲食サ・ビス関係の事業を営んでおります。

当社グループ間の取引及び事業の種類別セグメントとの関連は次のとおりであります。

### 船舶事業

当社は、船舶の製造、修理等を行っております。

当社は、船舶の製造、修理に必要な原材料(鋼材等)を日立造船(株)を經由して購入しております。

内海エンジニアリング(株)は船舶の設計、研掃材の製造販売、救命筏の修理等を行っております。

また、(株)エヌ・エスコ・ポレ・ションは、当社社客施設の管理など間接業務の請負を行っております。

### 陸上事業

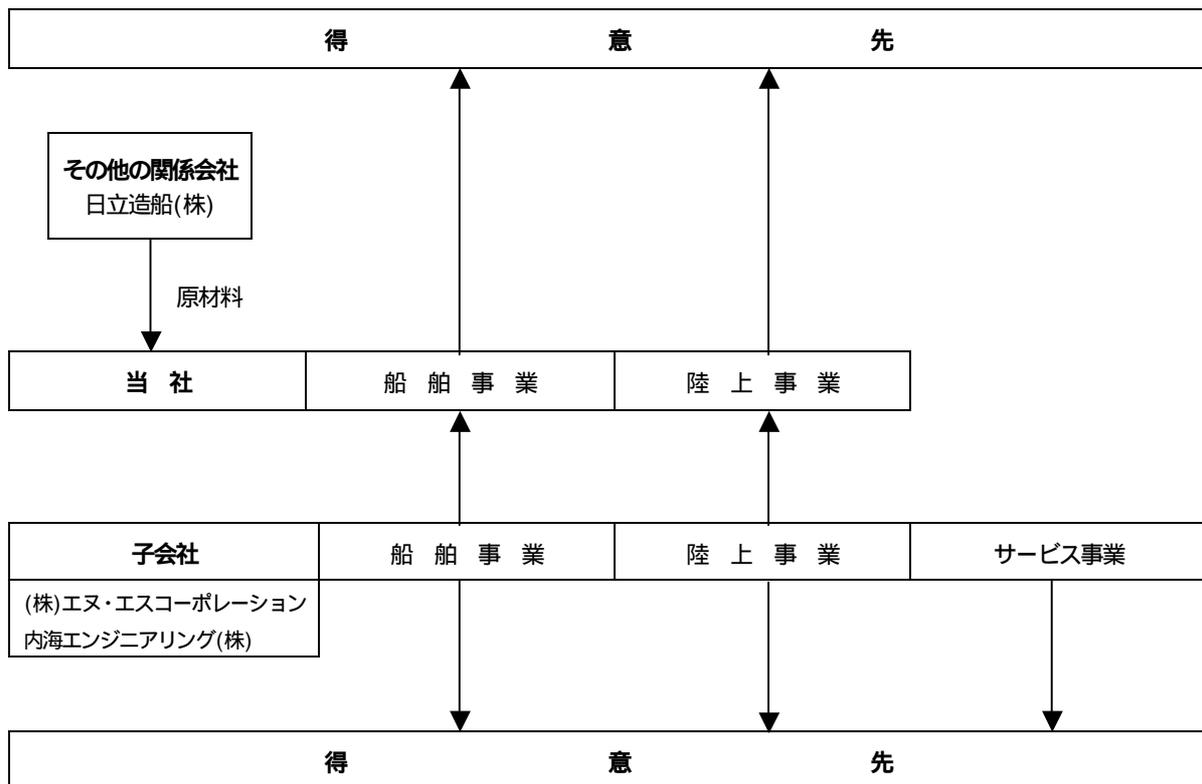
当社は、産業機械、鉄鋼構造物等の製作を行っております。

内海エンジニアリング(株)は土木建設業及び農産物栽培装置等の設計・製作を行っております。

### サ・ビス事業

(株)エヌ・エスコ・ポレ・ションは、当社所有建物等を賃借し、ホテル・レストランの経営及び自動車整備、ギフトショップの経営等を行っております。

事業の系統図は次のとおりであります。



(注) 上記子会社は、すべて連結子会社であります。

## 2. 経営方針

### 1. 会社経営の基本方針

当社グループは、顧客第一の経営姿勢を堅持しながら時代の変化を先取りし、競争力のある強固な企業体質を確立して株主の期待に応えるとともに、社会と地域に貢献する信頼性の高い企業集団を目指しております。

当社は、中堅造船所として技術力を国の内外から高く評価されており、その技術力をもとに多種目の船舶建造及び修理を事業の核にして積極的な経営を推進し、顧客の信用を高めるとともに、業績向上に向け努力を続けております。

### 2. 会社の利益配分に関する基本方針

当社は、配当の実施を経営の最重要課題の一つとして考え、安定的な利益を確保することにより、内部留保との調和をはかりながら、業績に裏付けられた成果の配分を行うことを基本方針としております。

なお、当期の株主配当につきましては、1株当たり6円の期末配当を実施する予定であります。

### 3. 中長期的な会社の経営戦略

当社グループは、グローバルな生存競争時代を生き残る強固な企業体質を構築するため、次の重点施策のもと、技術力の向上とコスト競争力の強化による収益の拡大に取り組んでまいります。

#### (1) 船舶事業

##### 新造船部門

モ - ダルシフト船（コンテナ船、RO / RO船、フェリ - など）、タンカー（プロダクトキャリアー）及び各種調査船など高付加価値船を中心としたプロダクトミックスの推進。

営業、設計、資材、現業の受注一貫体制によるコスト競争力の強化及びリスク管理の徹底。

技術力強化（各船種別のエコシップ・ローエミッション・バリアフリー・IT化の推進）

設計主導による資材費の低減及び省力・省人による生産性の向上。

##### 修繕船部門

顧客サービスと選別受注による安定的な売上確保。

#### (2) 陸上・サービス事業

収益性を最優先にした選別受注。

関係会社を含めた事業展開。

#### (3) 全社共通

優秀な人材確保と技術・技能の継承。

ヒューマンウェア（チャレンジ精神、自助・自立精神の高揚）による競争力の強化。

### 4. 会社の対処すべき課題

我が国造船業界は、BRICs（ブラジル、ロシア、インド、中国）を中心とした荷動き量増加から今後も好調を維持し、船舶需要は高水準で推移するものと思われませんが、資源エネルギー価格の高騰により、鋼材・資機材価格の動向は不透明な状況が続くものと予想されます。

今後の課題といたしましては、当社は、コストダウンに努めるとともに、本格稼働した因島工場へ引き続き設備増強し、収益体制の強化を進めてまいります。また、多くの顧客のニーズに応えながら、厳しい受注競争を勝ち抜くため「プロダクトミックス」「カスタマーミックス」を推進し、幅広く高い技術で他社に負けない競争力と品質で業績向上に全力を尽くす所存であります。

## 5. 親会社等に関する事項

### (1) 親会社等の商号等

(平成18年9月30日現在)

親会社等	属性	親会社等の議決権 所有割合(%)	親会社等が発行する株券が上場されている証券取引所等
日立造船株式会社	その他の関係会社	19.93	株式会社東京証券取引所市場第一部 株式会社大阪証券取引所市場第一部

(注) 当社は、日立造船株式会社の持分法適用関連会社であります。

### (2) 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けやその他の上場会社と親会社等との関係

- 1) 日立造船株式会社とは、主要な仕入先として取引関係(資材費の購入等)はありますが、独自に事業活動を行っており、一定の独立性は確保されていると考えております。
- 2) 当社が新造船工場として使用している因島工場は、引続き日立造船株式会社から賃借していくので、日立造船株式会社と重要な関係を続けていきますが、当社全体としての独立性を妨げるほどのものではないと考えております。
- 3) 日立造船株式会社の持分法適用関連会社であるユニバーサル造船株式会社(日立造船株式会社が50%出資)とは、相互の繁栄を目的に営業、設計、技術面での支援、資材の集中購入、人的交流等、経営全般についての基本協定書を締結しております。

### (3) 親会社等との取引に関する事項

当社と日立造船株式会社との取引は、原材料等資材の購入を委託しております。

### 3. 経営成績及び財政状態

#### 1. 経営成績

##### (1) 当中間連結会計期間の概況

当中間連結会計期間における当社グループの経営環境は、当社の基幹事業である造船業界において、中国を中心としてBRICsの経済拡大を背景に、鉄鋼やエネルギー資源の海上荷動き量が増え、物流が分散化、複雑化しており、タンカー（プロダクトタンカー）バルクキャリア、コンテナ船を中心に、船舶の需要は高水準を維持いたしました。それに伴い船価も上昇傾向にありましたが、原油価格は、依然、高止まりで推移し、鋼材・資機材費の高騰が収益を圧迫する状況が続きました。

このような状況のもと、当中間連結会計期間の業績につきましては、売上高は118億32百万円（前中間比60.7%増）、損益は営業利益1億54百万円（前中間期は1億14百万円の損失）、経常利益47百万円（前中間期は2億24百万円の損失）、中間純利益4百万円（前中間期は1億85百万円の損失）となり、前中間連結会計期間に比べて増収増益の決算となりました。

##### (2) 受注の状況について

当中間連結会計期間の受注状況につきましては、引き続き商談が活発化する中、当社の培った技術力を活かした「プロダクトミックス」を推進し、顧客のニーズに応えとともに、コストダウンを徹底し、慎重な受注活動、効率的な生産活動を展開した結果、「8. 生産、受注及び販売の状況」に記載のとおり船舶事業は124億15百万円、その他事業11億12百万円を合わせ、135億27百万円（前中間比79.2%増）を受注いたしました。

この結果、受注残高は、船舶事業863億47百万円、その他事業8億56百万円を合わせ872億3百万円（前中間比34.6%増）となりました。

##### (3) 通期の業績見通し

資材費等の高騰などで、前年度に続き厳しい経営環境であります。より一層のコスト削減に努め、下表のとおり、前期並の数値は達成し、更なる増益を目指します。

（単位：百万円）

区 分	個 別	連 結
売 上 高	24,500	25,500
営 業 利 益	930	940
経 常 利 益	720	730
当 期 純 利 益	350	360

## 2. 財政状態

### キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より17億19百万円増加し、53億78百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

#### 「営業活動によるキャッシュ・フロー」

営業活動の結果獲得した資金は30億13百万円（前中間期は38億64百万円支出）となりました。

これは、売上債権の減少10億82百万円、仕入債務の増加12億46百万円、前受金の増加34億9百万円による資金の増加とたな卸資産の増加32億63百万円等による差引増加であります。

#### 「投資活動によるキャッシュ・フロー」

投資活動の結果使用した資金は5億41百万円（前中間期は7億20百万円支出）となりました。

これは、固定資産取得のための支出5億50百万円が要因であります。

#### 「財務活動によるキャッシュ・フロー」

財務活動の結果使用した資金は7億52百万円（前中間期は36億20百万円獲得）となりました。

これは、長期借入金の返済8億10百万円、配当金の支払1億31百万円と新株式発行による収入1億90百万円との差引減少であります。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは、次のとおりであります。

	平成18年9月中間期	平成17年9月中間期	平成18年3月期
自己資本比率	13.5%	12.1%	15.2%
時価ベースの自己資本比率	29.6%	29.7%	32.3%
債務償還年数	1.7年	-年	2.7年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	50.1倍	-倍	12.6倍

1. 自己資本比率：自己資本 / 総資産
2. 時価ベースの自己資本比率：株式時価総額 / 総資産
3. 債務償還年数：有利子負債 / 営業活動キャッシュ・フロー
4. インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業活動キャッシュ・フロー / 利払い

（注1）各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

（注2）株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

（注3）営業活動キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。  
有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利息を支払っている全ての負債を対象としております。  
また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

（注4）平成17年9月中間期の債務償還年数及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスのため記載を省略しております。

### 3. 事業等のリスク

当社グループの経営成績、財政状況及び投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項には以下のようなものがあります。  
なお、文中における将来に関する事項は、当中間連結会計期間末現在において当社グループが判断したものであります。

#### (1) 原材料の市況変動について

鉄鉱石など鉄鋼原材料相場の高騰により、鋼材をはじめとする資材価格が上昇傾向にあるため、資材コストの増加が収益を圧迫する懸念があります。特に新造船工事は製造コストに占める資材費の割合が高いため影響度が高くなっております。

なお、受注時の見込み以上に上昇した場合の資材コストのアップに対しては、調達方法の工夫や価格交渉等あらゆる対策を講じております。

#### (2) 市況及び競合等の影響について

当社グループの主力事業である新造船の商談は活発であります。鋼材の調達及び鋼材をはじめとする資材費アップの動向を見極め、受注成約に慎重を期しながら、商談の活発なコンテナ船・プロダクトタンカ - 等を中心に当社の技術力を活かしたプロダクトミックスを対象に選別受注を行い、市況及び競合等に対するリスクヘッジをしております。

#### (3) 為替の変動について

新造船の船価契約は米ドルベースが多く、円高が進むと為替リスクのヘッジと一層のコストダウンが必要となります。なお、当社が現在受注している新造船は全て円建契約であり、為替相場の変動による直接の影響はありません。

また、今後も円建で受注し、為替変動リスクをヘッジする方針であります。

#### 4. 中間連結財務諸表等

##### (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	注記 番号	平成 18 年 9 月中間期 (平成 18 年 9 月 30 日現在)		平成 18 年 3 月期 (平成 18 年 3 月 31 日現在)		対前期比 増 減	平成 17 年 9 月中間期 (平成 17 年 9 月 30 日現在)	
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資産の部)			%		%			%
. 流動資産								
1. 現金及び預金		5,420		3,700		1,719	1,857	
2. 受取手形及び売掛金	4	2,676		3,693		1,017	3,584	
3. たな卸資産		10,835		7,572		3,263	11,361	
4. 前渡金		381		455		73	473	
5. 繰延税金資産		16		54		37	105	
6. その他 貸倒引当金		659 48		1,076 50		416 1	561 26	
流動資産合計		19,942	62.4	16,502	58.3	3,439	17,915	61.9
. 固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物	1,2	2,123		2,055		68	1,886	
(2) 構築物及びトック船台	1,2	1,659		1,681		21	1,494	
(3) 機械装置及び運搬具	1,2	1,819		1,826		6	1,741	
(4) 工具器具備品	1	597		502		94	354	
(5) 土地	2	4,280		4,280		-	3,933	
(6) 建設仮勘定		112		29		83	229	
有形固定資産合計		10,593		10,375		217	9,640	
2. 無形固定資産		142		167		24	120	
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券その他 貸倒引当金		1,328 62		1,407 135		78 72	1,514 261	
投資その他の資産合計		1,265		1,272		6	1,253	
固定資産合計		12,001	37.6	11,814	41.7	187	11,014	38.1
資産合計		31,943	100.0	28,317	100.0	3,626	28,930	100.0

(単位：百万円)

期 別 科 目	注記 番号	平成 18 年 9 月中間期 (平成 18 年 9 月 30 日現在)		平成 18 年 3 月期 (平成 18 年 3 月 31 日現在)		対前期比	平成 17 年 9 月中間期 (平成 17 年 9 月 30 日現在)	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増 減	金 額	構成比
(負債の部)			%		%			%
. 流動負債								
1. 支払手形及び買掛金		7,663		6,267		1,396	4,959	
2. 短期借入金	2	1,991		2,168		177	5,413	
3. 未払費用		820		1,027		206	699	
4. 未払法人税等		34		283		248	47	
5. 前受金		10,747		7,338		3,409	7,498	
6. 船舶保証工事引当金		35		65		30	50	
7. その他		499		486		13	239	
流動負債合計		21,792	68.2	17,635	62.3	4,156	18,907	65.4
. 固定負債								
1. 長期借入金	2	3,241		3,874		633	4,222	
2. 再評価に係る繰延税金負債		1,184		1,184		-	1,104	
3. 退職給付引当金		1,378		1,268		110	1,138	
4. 役員退職慰労引当金		21		59		38	51	
固定負債合計		5,825	18.3	6,387	22.5	562	6,517	22.5
負債合計		27,617	86.5	24,023	84.8	3,594	25,425	87.9
(資本の部)								
. 資本金		-	-	1,100	3.9	-	1,100	3.8
. 資本剰余金		-	-	581	2.0	-	530	1.8
. 利益剰余金		-	-	1,094	3.9	-	107	0.4
. 土地再評価差額金		-	-	1,410	5.0	-	1,670	5.8
. その他有価証券評価差額金		-	-	110	0.4	-	97	0.3
. 自己株式		-	-	1	0.0	-	1	0.0
資本合計		-	-	4,294	15.2	-	3,505	12.1
負債・資本合計		-	-	28,317	100.0	-	28,930	100.0
(純資産の部)								
. 株主資本								
1. 資本金		1,200	3.7	-	-	-	-	-
2. 資本剰余金		672	2.1	-	-	-	-	-
3. 利益剰余金		944	3.0	-	-	-	-	-
4. 自己株式		2	0.0	-	-	-	-	-
株主資本合計		2,814	8.8	-	-	-	-	-
. 評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価差額金		101	0.3	-	-	-	-	-
2. 土地再評価差額金		1,410	4.4	-	-	-	-	-
評価・換算差額等合計		1,511	4.7	-	-	-	-	-
純資産合計		4,326	13.5	-	-	-	-	-
負債・純資産合計		31,943	100.0	-	-	-	-	-

(2)中間連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	注記 番号	平成 18 年 9 月中間期 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)		平成 17 年 9 月中間期 (自平成17年4月1日 至平成17年9月30日)		対前中 間期比 増減	平成 18 年 3 月 期 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)		
		金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比	
. 売 上 高		11,832	100.0	7,363	100.0	4,468	26,909	100.0	
. 売 上 原 価		11,081	93.7	6,746	91.6	4,334	24,615	91.5	
売 上 総 利 益		750	6.3	616	8.4	133	2,293	8.5	
. 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		596	5.0	731	9.9	134	1,395	5.2	
営業利益又は営業損失( )		154	1.3	114	1.5	268	898	3.3	
. 営 業 外 収 益									
1. 受 取 利 息		0		0			0		
2. 受 取 配 当 金		6		6			9		
3. そ の 他		3	0.1	3	0.1	0	12	0.1	
. 営 業 外 費 用									
1. 支 払 利 息		66		77			171		
2. 支 払 保 証 料		39		20			46		
3. そ の 他		9	1.0	22	1.6	3	23	0.9	
経常利益又は経常損失( )		47	0.4	224	3.0	272	680	2.5	
. 特 別 損 失									
1. 固 定 資 産 除 却 損		-		-			81		
2. 投 資 有 価 証 券 評 価 損		-		-			0		
3. ゴルフ会員権評価損		-		-			0	0.3	
税金等調整前中間(当期)純利益 又は税金等調整前中間純損失( )		47	0.4	224	3.0	272	597	2.2	
法人税、住民税及び事業税 法人税等調整額		25 18	0.4	41 39	0.5	82	295 14	310	1.1
中間(当期)純利益 又は中間純損失( )		4	0.0	185	2.5	189	287	1.1	

(3) 中間連結剰余金計算書及び中間連結株主資本等変動計算書

中間連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	注記 番号	平成 17 年 9 月中間期 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 9 月 30 日)		平成 18 年 3 月 期 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 3 月 31 日)	
( 資 本 剰 余 金 の 部 )						
. 資 本 剰 余 金 期 首 残 高				530		530
. 資 本 剰 余 金 増 加 高						
1 . 連 結 子 会 社 合 併 に 伴 う 資 本 剰 余 金 増 加 高			-	-	50	50
. 資 本 剰 余 金 中 間 期 末 ( 期 末 ) 残 高				530		581
( 利 益 剰 余 金 の 部 )						
. 利 益 剰 余 金 期 首 残 高				425		425
. 利 益 剰 余 金 増 加 高						
1 . 連 結 子 会 社 合 併 に 伴 う 利 益 剰 余 金 増 加 高			-	-	515	
2 . 中 間 ( 当 期 ) 純 利 益			-	-	287	802
. 利 益 剰 余 金 減 少 高						
1 . 配 当 金			109		109	
2 . 役 員 賞 与			23		23	
3 . 中 間 純 損 失			185	318	-	133
. 利 益 剰 余 金 中 間 期 末 ( 期 末 ) 残 高				107		1,094

## 中間連結株主資本等変動計算書

平成 18 年 9 月中間期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日) (単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 18 年 3 月 31 日 残高	1,100	581	1,094	1	2,774
中間連結会計期間中の変動額					
新株の発行	100	90	-	-	190
剰余金の配当(注)	-	-	131	-	131
役員賞与(注)	-	-	22	-	22
中間純利益	-	-	4	-	4
自己株式の取得	-	-	-	0	0
株式資本以外の項目の中間 連結会計期間中の変動額(純額)	-	-	-	-	-
中間連結会計期間中の変動額 合計	100	90	149	0	40
平成 18 年 9 月 30 日 残高	1,200	672	944	2	2,814

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
平成 18 年 3 月 31 日 残高	110	1,410	1,520	4,294
中間連結会計期間中の変動額				
新株の発行	-	-	-	190
剰余金の配当(注)	-	-	-	131
役員賞与(注)	-	-	-	22
中間純利益	-	-	-	4
自己株式の取得	-	-	-	0
株式資本以外の項目の中間 連結会計期間中の変動額(純額)	8	-	8	8
中間連結会計期間中の変動額 合計	8	-	8	32
平成 18 年 9 月 30 日 残高	101	1,410	1,511	4,326

(注) 平成 18 年 6 月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	注記 番号	平成 18 年 9 月中間期	平成 17 年 9 月中間期	平成 18 年 3 月期
			(自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日)	(自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 9 月 30 日)	(自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 3 月 31 日)
. 営業活動によるキャッシュ・フロー -					
1.	税金等調整前中間(当期)純利益(純損失)		47	224	597
2.	減価償却費		402	354	760
3.	ゴルフ会員権評価損		-	-	0
4.	受取利息及び受取配当金		6	6	9
5.	支払利息		66	77	171
6.	有価証券(投資含む)評価損		-	-	0
7.	有価証券(投資含む)売却益		0	0	-
8.	固定資産除却損		6	2	81
9.	役員賞与の支払額		22	23	23
10.	売上債権の減少額		1,082	543	567
11.	たな卸資産の増加額( )		3,263	5,197	1,409
12.	仕入債務の増加額又は減少額( )		1,246	1,446	45
13.	前受金の増加額		3,409	2,397	2,237
14.	引当金の増加額又は減少額( )		32	41	91
15.	その他		519	572	1,008
小 計			2,418	4,053	2,102
16.	利息及び配当金の受取額		6	6	9
17.	消費税等の還付額		931	381	380
18.	利息の支払額		60	89	174
19.	法人税等の支払額		283	108	117
営業活動によるキャッシュ・フロー -			3,013	3,864	2,200
. 投資活動によるキャッシュ・フロー -					
1.	定期預金の預入による支出		-	12	-
2.	定期預金の払戻による収入		-	-	2
3.	有価証券(投資含む)の取得による支出		0	0	0
4.	有価証券(投資含む)の売却による収入		6	1	2
5.	固定資産の取得による支出		550	711	1,341
6.	貸付金の回収による収入		-	0	0
7.	その他		2	0	2
投資活動によるキャッシュ・フロー -			541	720	1,339
. 財務活動によるキャッシュ・フロー -					
1.	短期借入金の純増減額(減少)		1	3,086	54
2.	長期借入による収入		-	1,500	1,900
3.	長期借入金の返済による支出		810	855	1,708
4.	配当金の支払額		131	109	109
5.	新株式発行による収入		190	-	-
6.	その他		0	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー -			752	3,620	27
. 現金及び現金同等物に係る換算差額			-	-	-
. 現金及び現金同等物の増減額(減少)			1,719	964	888
. 現金及び現金同等物の期首残高			3,658	2,770	2,770
. 現金及び現金同等物の中間期末 (期末)残高			5,378	1,806	3,658

## 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

### 1. 連結の範囲に関する事項

子会社はすべて連結しております。

当該連結子会社は、(株)エヌ・エスコポレーション・内海エンジニアリング(株)の2社であります。

### 2. 持分法の適用に関する事項

該当会社はありません。

### 3. 連結子会社の中間決算日等に関する事項

連結子会社の中間決算日と、中間連結決算日は一致しております。

### 4. 会計処理基準に関する事項

#### (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

有価証券

その他有価証券

時価のあるもの

中間連結決算日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定)

時価のないもの

移動平均法による原価法

たな卸資産

原材料・貯蔵品・商品

主として個別法及び総平均法による原価法

半成工事

個別法による原価法

#### (2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法

但し、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については、定額法を採用しております。

なお、取得価額が10万円以上20万円未満の資産については、主として3年間で均等償却する方法を採用しております。

主な耐用年数は次のとおりであります。

建物 7~65年

構築物及びドック船台 7~60年

機械装置及び運搬具 2~12年

無形固定資産

定額法

但し、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

#### (3) 重要な繰延資産の処理方法

株式交付費

支出時に全額費用として処理しております。

(追加情報)

繰延資産の会計処理に対する当面の取扱い

当中間連結会計期間より、「繰延資産の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第19号 平成18年8月11日)を適用しております。

これによる当中間連結会計期間の損益に与える影響はありません。

#### (4) 重要な引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については、貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

船舶保証工事引当金

新造船の保証工事に対する費用支出に備えるため、保証期間内のサービス費用見積額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間連結会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。

なお、会計基準変更時差異については、15年による按分額を費用処理しております。

数理計算上の差異については、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による按分額をそれぞれ発生翌連結会計年度より費用処理しております。

役員退職慰労引当金

当社では、役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく中間連結会計期間末要支給額を計上しております。

(5) 重要な外貨建の資産または負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、中間連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

(6) 重要なリース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(7) 重要なヘッジ会計の方法

ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理を採用しております。なお、為替予約については振当処理の要件を満たしている場合は振当処理を、金利スワップについては特例処理の要件を満たしている場合は特例処理を採用しております。

ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ手段	ヘッジ対象
為替予約	外貨建予定取引及び外貨建預金
金利スワップ	借入金利息

ヘッジ方針

内部規程に基づき、当社グループの為替変動リスク及び金利変動リスクをヘッジしております。

なお、実需に係のないデリバティブ取引は行っておりません。

ヘッジ有効性評価の方法

ヘッジの有効性評価は、ヘッジ手段とヘッジ対象の対応関係を確認することにより行っております。

(8) その他中間連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

5. 中間連結キャッシュ・フロー - 計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期的な投資からなっております。

(会計処理の変更)

平成 18 年 9 月中間期 (自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 18 年 9 月 30 日)	平成 17 年 9 月中間期 (自平成 17 年 4 月 1 日 至平成 17 年 9 月 30 日)	平成 18 年 3 月期 (自平成 17 年 4 月 1 日 至平成 18 年 3 月 31 日)
	(固定資産の減損に係る会計基準) 「固定資産の減損に係る会計基準」(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成 14 年 8 月 9 日)) 及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成 15 年 10 月 31 日 企業会計基準適用指針第 6 号)を当中間連結会計期間から適用しております。 これによる損益に与える影響はありません。	(固定資産の減損に係る会計基準) 「固定資産の減損に係る会計基準」(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成 14 年 8 月 9 日)) 及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成 15 年 10 月 31 日 企業会計基準適用指針第 6 号)を当連結会計年度から適用しております。 これによる損益に与える影響はありません。
(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準) 当中間連結会計期間より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第 5 号 平成 17 年 12 月 9 日) 及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第 8 号平成 17 年 12 月 9 日) を適用しております。 これまでの資本の部の合計に相当する金額は 4,326 百万円であります。 なお、当中間連結会計期間における中間連結貸借対照表の純資産の部については、中間連結財務諸表規則の改正に伴い、改正後の中間連結財務諸表規則により作成しております。		

## 注 記 事 項

### (中間連結貸借対照表関係)

(単位：百万円)

平成 18 年 9 月中間期 (平成 18 年 9 月 30 日現在)	平成 17 年 9 月中間期 (平成 17 年 9 月 30 日現在)	平成 18 年 3 月期 (平成 18 年 3 月 31 日現在)																																																																																																						
<p>1.有形固定資産の減価償却累計額 15,007</p> <p>2.担保資産及び担保付債務 (1)(財団抵当) 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <tr><td>建物</td><td>380</td></tr> <tr><td>構築物及びドック船台</td><td>658</td></tr> <tr><td>機械装置及び運搬具</td><td>455</td></tr> <tr><td>土地</td><td>3,439</td></tr> <tr><td>計</td><td>4,933</td></tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <tr><td>短期借入金</td><td>550</td></tr> <tr><td>長期借入金</td><td>3,262</td></tr> <tr><td>(1年以内返済額を含む)</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td>3,812</td></tr> </table> <p>(2)(その他) 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <tr><td>建物</td><td>126</td></tr> <tr><td>土地</td><td>25</td></tr> <tr><td>計</td><td>151</td></tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <tr><td>長期借入金</td><td>270</td></tr> <tr><td>(1年以内返済額を含む)</td><td></td></tr> </table> <p>3.運転資金の効率的な調達を行うため、主要取引金融機関と当座貸越契約を締結しております。この契約に基づく当中間連結会計期間末の借入金未実行残高等は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <tr><td>当座貸越限度額</td><td>3,480</td></tr> <tr><td>借入実行残高</td><td>-</td></tr> <tr><td>差引額</td><td>3,480</td></tr> </table> <p>4.中間連結会計期間末日満期手形の処理 中間連結会計期間末日満期手形は、手形交換日をもって決済処理しております。従って、当中間連結会計期間末日は、金融機関が休日であったため、中間連結会計期間末日満期手形が以下の科目に含まれております。</p> <p>受取手形 26百万円</p>	建物	380	構築物及びドック船台	658	機械装置及び運搬具	455	土地	3,439	計	4,933	短期借入金	550	長期借入金	3,262	(1年以内返済額を含む)		計	3,812	建物	126	土地	25	計	151	長期借入金	270	(1年以内返済額を含む)		当座貸越限度額	3,480	借入実行残高	-	差引額	3,480	<p>1.有形固定資産の減価償却累計額 14,569</p> <p>2.担保資産及び担保付債務 (1)(財団抵当) 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <tr><td>建物</td><td>406</td></tr> <tr><td>構築物及びドック船台</td><td>702</td></tr> <tr><td>機械装置及び運搬具</td><td>529</td></tr> <tr><td>土地</td><td>3,437</td></tr> <tr><td>計</td><td>5,075</td></tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <tr><td>短期借入金</td><td>550</td></tr> <tr><td>長期借入金</td><td>4,244</td></tr> <tr><td>(1年以内返済額を含む)</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td>4,794</td></tr> </table> <p>(2)(その他) 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <tr><td>建物</td><td>133</td></tr> <tr><td>土地</td><td>24</td></tr> <tr><td>計</td><td>157</td></tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <tr><td>長期借入金</td><td>390</td></tr> <tr><td>(1年以内返済額を含む)</td><td></td></tr> </table> <p>3.運転資金の効率的な調達を行うため、主要取引金融機関と当座貸越契約を締結しております。この契約に基づく当中間連結会計期間末の借入金未実行残高等は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <tr><td>当座貸越限度額</td><td>2,112</td></tr> <tr><td>借入実行残高</td><td>1,741</td></tr> <tr><td>差引額</td><td>371</td></tr> </table> <p>4. _____</p>	建物	406	構築物及びドック船台	702	機械装置及び運搬具	529	土地	3,437	計	5,075	短期借入金	550	長期借入金	4,244	(1年以内返済額を含む)		計	4,794	建物	133	土地	24	計	157	長期借入金	390	(1年以内返済額を含む)		当座貸越限度額	2,112	借入実行残高	1,741	差引額	371	<p>1.有形固定資産の減価償却累計額 14,816</p> <p>2.担保資産及び担保付債務 (1)(財団抵当) 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <tr><td>建物</td><td>392</td></tr> <tr><td>構築物及びドック船台</td><td>678</td></tr> <tr><td>機械装置及び運搬具</td><td>488</td></tr> <tr><td>土地</td><td>3,439</td></tr> <tr><td>計</td><td>4,999</td></tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <tr><td>短期借入金</td><td>550</td></tr> <tr><td>長期借入金</td><td>3,932</td></tr> <tr><td>(1年以内返済額を含む)</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td>4,482</td></tr> </table> <p>(2)(その他) 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <tr><td>建物</td><td>129</td></tr> <tr><td>土地</td><td>25</td></tr> <tr><td>計</td><td>154</td></tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <tr><td>長期借入金</td><td>330</td></tr> <tr><td>(1年以内返済額を含む)</td><td></td></tr> </table> <p>3.運転資金の効率的な調達を行うため、主要取引金融機関と当座貸越契約を締結しております。この契約に基づく当連結会計年度末の借入金未実行残高等は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <tr><td>当座貸越限度額</td><td>2,252</td></tr> <tr><td>借入実行残高</td><td>1</td></tr> <tr><td>差引額</td><td>2,251</td></tr> </table> <p>4. _____</p>	建物	392	構築物及びドック船台	678	機械装置及び運搬具	488	土地	3,439	計	4,999	短期借入金	550	長期借入金	3,932	(1年以内返済額を含む)		計	4,482	建物	129	土地	25	計	154	長期借入金	330	(1年以内返済額を含む)		当座貸越限度額	2,252	借入実行残高	1	差引額	2,251
建物	380																																																																																																							
構築物及びドック船台	658																																																																																																							
機械装置及び運搬具	455																																																																																																							
土地	3,439																																																																																																							
計	4,933																																																																																																							
短期借入金	550																																																																																																							
長期借入金	3,262																																																																																																							
(1年以内返済額を含む)																																																																																																								
計	3,812																																																																																																							
建物	126																																																																																																							
土地	25																																																																																																							
計	151																																																																																																							
長期借入金	270																																																																																																							
(1年以内返済額を含む)																																																																																																								
当座貸越限度額	3,480																																																																																																							
借入実行残高	-																																																																																																							
差引額	3,480																																																																																																							
建物	406																																																																																																							
構築物及びドック船台	702																																																																																																							
機械装置及び運搬具	529																																																																																																							
土地	3,437																																																																																																							
計	5,075																																																																																																							
短期借入金	550																																																																																																							
長期借入金	4,244																																																																																																							
(1年以内返済額を含む)																																																																																																								
計	4,794																																																																																																							
建物	133																																																																																																							
土地	24																																																																																																							
計	157																																																																																																							
長期借入金	390																																																																																																							
(1年以内返済額を含む)																																																																																																								
当座貸越限度額	2,112																																																																																																							
借入実行残高	1,741																																																																																																							
差引額	371																																																																																																							
建物	392																																																																																																							
構築物及びドック船台	678																																																																																																							
機械装置及び運搬具	488																																																																																																							
土地	3,439																																																																																																							
計	4,999																																																																																																							
短期借入金	550																																																																																																							
長期借入金	3,932																																																																																																							
(1年以内返済額を含む)																																																																																																								
計	4,482																																																																																																							
建物	129																																																																																																							
土地	25																																																																																																							
計	154																																																																																																							
長期借入金	330																																																																																																							
(1年以内返済額を含む)																																																																																																								
当座貸越限度額	2,252																																																																																																							
借入実行残高	1																																																																																																							
差引額	2,251																																																																																																							

### (中間連結損益計算書関係)

(単位：百万円)

平成 18 年 9 月中間期 (自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 18 年 9 月 30 日)	平成 17 年 9 月中間期 (自平成 17 年 4 月 1 日 至平成 17 年 9 月 30 日)	平成 18 年 3 月期 (自平成 17 年 4 月 1 日 至平成 18 年 3 月 31 日)												
_____	_____	<p>固定資産除却損(特別損失)の内訳は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <tr><td>建物</td><td>2</td></tr> <tr><td>構築物及びドック船台</td><td>18</td></tr> <tr><td>機械装置及び運搬具</td><td>11</td></tr> <tr><td>工具器具備品</td><td>1</td></tr> <tr><td>その他</td><td>47</td></tr> <tr><td>計</td><td>81</td></tr> </table>	建物	2	構築物及びドック船台	18	機械装置及び運搬具	11	工具器具備品	1	その他	47	計	81
建物	2													
構築物及びドック船台	18													
機械装置及び運搬具	11													
工具器具備品	1													
その他	47													
計	81													

(中間連結株主資本等変動計算書関係)

平成 18 年 9 月中間期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数 (株)	当中間連結会計期間 増加株式数 (株)	当中間連結会計期間 減少株式数 (株)	当中間連結会計期間末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式 (注) 1	22,000,000	530,000	-	22,530,000
合 計	22,000,000	530,000	-	22,530,000
自己株式				
普通株式 (注) 2	10,081	797	-	10,878
合 計	10,081	797	-	10,878

(注) 1. 普通株式の発行済株式数の増加 530,000 株は、第三者割当による新株の発行による増加であります。

2. 普通株式の自己株式の株式数の増加 797 株は、単元未満株式の買取りによる増加であります。

2. 配当に関する事項

配当金支払額

決 議	株式の種類	配当額の総額 (百万円)	1 株当たり配当額 (円)	基 準 日	効力発生日
平成 18 年 6 月 29 日 定時株主総会	普通株式	131	6	平成 18 年 3 月 31 日	平成 18 年 6 月 29 日

(中間連結キャッシュ・フロ - 計算書関係)

(単位: 百万円)

平成 18 年 9 月中間期 (自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 18 年 9 月 30 日)	平成 17 年 9 月中間期 (自平成 17 年 4 月 1 日 至平成 17 年 9 月 30 日)	平成 18 年 3 月期 (自平成 17 年 4 月 1 日 至平成 18 年 3 月 31 日)
現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係	現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係	現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係
現金及び預金勘定 預入期間 3 ヶ月超 の定期預金	現金及び預金勘定 預入期間 3 ヶ月超 の定期預金	現金及び預金勘定 預入期間 3 ヶ月超 の定期預金
5,420 42	1,857 51	3,700 42
現金及び現金同等物	現金及び現金同等物	現金及び現金同等物
<u>5,378</u>	<u>1,806</u>	<u>3,658</u>

## 5.セグメント情報

### 1.事業の種類別セグメント情報

平成 18 年 9 月中間期 (自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 18 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	船 舶 事 業	陸 上 事 業	サービ ス 事 業	合 計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	10,673	945	212	11,832	-	11,832
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	-	203	203	406	406	-
計	10,673	1,148	415	12,238	406	11,832
営 業 費 用	10,262	1,069	418	11,750	72	11,677
営業利益又は営業損失( )	411	79	3	487	333	154

平成 17 年 9 月中間期 (自平成 17 年 4 月 1 日 至平成 17 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	船 舶 事 業	陸 上 事 業	サービ ス 事 業	合 計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	6,243	893	227	7,363	-	7,363
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	-	134	180	314	314	-
計	6,243	1,027	407	7,678	314	7,363
営 業 費 用	5,988	1,006	404	7,399	78	7,478
営業利益又は営業損失( )	254	20	3	279	393	114

平成 18 年 3 月期 (自平成 17 年 4 月 1 日 至平成 18 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	船 舶 事 業	陸 上 事 業	サービ ス 事 業	合 計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	23,927	2,522	458	26,909	-	26,909
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	-	593	360	954	954	-
計	23,927	3,116	819	27,863	954	26,909
営 業 費 用	22,468	3,078	831	26,379	368	26,010
営業利益又は営業損失( )	1,458	37	12	1,484	585	898

(注) 1. 事業区分の方法は製品の種類・性質・製造方法等の類似性に基づく製品系列によっております。

2. 各区分に属する主要な製品の名称

- (1)船 舶 事 業                   貨物船・自動車航送旅客船・コンテナ船・自動車専用運搬船等の商船建造及び各種船舶・艦艇の改造修理等。
- (2)陸 上 事 業                   土木建設及び農作物栽培装置、産業機械並びに鉄鋼構造物等の設計・製作。
- (3)サービ  
ス 事 業                   ホテルの経営・物品の販売等。

3. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

平成 18 年 9 月中間期                   333 百万円

平成 17 年 9 月中間期                   362 百万円

平成 18 年 3 月 期                   585 百万円

## 2. 所在地別セグメント情報

平成18年9月中間期、平成17年9月中間期及び平成18年3月期において、在外連結子会社及び支店がないため記載しておりません。

## 3. 海外売上高

平成18年9月中間期（自平成18年4月1日 至平成18年9月30日）（単位：百万円）

	ア ジ ア	ラテンアメリカ	その他の地域	計
1. 海外売上高	955	7,684	44	8,685
2. 連結売上高				11,832
3. 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	8.1	64.9	0.4	73.4

（注）1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

（1）アジア（シンガポール他）

（2）ラテンアメリカ（パナマ他）

（3）その他の地域（リベリア）

3. 海外売上高は、連結子会社が本邦以外の国又は地域に対して輸出していないため、当社の海外売上高を記載しております。

平成17年9月中間期（自平成17年4月1日 至平成17年9月30日）（単位：百万円）

	ア ジ ア	ラテンアメリカ	その他の地域	計
1. 海外売上高	49	4,179	276	4,505
2. 連結売上高				7,363
3. 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	0.7	56.8	3.7	61.2

（注）1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

（1）アジア（フィリピン他）

（2）ラテンアメリカ（パナマ）

（3）その他の地域（リベリア他）

3. 海外売上高は、連結子会社が本邦以外の国又は地域に対して輸出していないため、当社の海外売上高を記載しております。

平成18年3月期（自平成17年4月1日 至平成18年3月31日）（単位：百万円）

	ア ジ ア	ラテンアメリカ	その他の地域	計
1. 海外売上高	2,502	17,086	431	20,019
2. 連結売上高				26,909
3. 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	9.3	63.5	1.6	74.4

（注）1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

（1）アジア（シンガポール他）

（2）ラテンアメリカ（パナマ他）

（3）その他の地域（リベリア他）

3. 海外売上高は、連結子会社が本邦以外の国又は地域に対して輸出していないため、当社の海外売上高を記載しております。

(リース取引関係)

平成 18 年 9 月中間期 (自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 18 年 9 月 30 日)					平成 17 年 9 月中間期 (自平成 17 年 4 月 1 日 至平成 17 年 9 月 30 日)					平成 18 年 3 月期 (自平成 17 年 4 月 1 日 至平成 18 年 3 月 31 日)				
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引(借主側) 1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額 (単位:百万円)					リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引(借主側) 1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額 (単位:百万円)					リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引(借主側) 1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額 (単位:百万円)				
項目	有形固定資産		無形 固定資産	合計	項目	有形固定資産		無形 固定資産	合計	項目	有形固定資産		無形 固定資産	合計
	機械装置 及び運搬具	工具器具 備品				機械装置 及び運搬具	工具器具 備品				機械装置 及び運搬具	工具器具 備品		
取得価額 相当額	1,666	61	84	1,812	取得価額 相当額	147	113	66	327	取得価額 相当額	1,385	67	81	1,534
減価償却累 計額相当額	168	28	38	235	減価償却累 計額相当額	64	78	19	162	減価償却累 計額相当額	95	37	28	162
中間期末 残高相当額	1,497	32	46	1,576	中間期末 残高相当額	83	35	46	165	期 末 残高相当額	1,289	29	52	1,371
(注)取得価額相当額は、未経過リース料中間期末残高が有形固定資産の中間期末残高等に占める割合が低いいため、支払利子込み法により算定しております。 2. 未経過リース料中間期末残高相当額 1 年以内       179 百万円 1 年超        1,397 計            1,576					同 左 2. 未経過リース料中間期末残高相当額 1 年以内       52 百万円 1 年超        112 計            165 同 左					(注)取得価額相当額は、未経過リース料期末残高が有形固定資産の期末残高等に占める割合が低いいため、支払利子込み法により算定しております。 2. 未経過リース料期末残高相当額 1 年以内       156 百万円 1 年超        1,215 計            1,371 (注)未経過リース料期末残高が有形固定資産の期末残高等に占める割合が低いいため、支払利子込み法により算定しております。 3. 支払リース料及び減価償却費相当額 支払リース料       87 百万円 減価償却費相当額   87 4. 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。				
3. 支払リース料及び減価償却費相当額 支払リース料       87 百万円 減価償却費相当額   87					3. 支払リース料及び減価償却費相当額 支払リース料       28 百万円 減価償却費相当額   28					3. 支払リース料及び減価償却費相当額 支払リース料       71 百万円 減価償却費相当額   71				
4. 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。					4. 減価償却費相当額の算定方法 同 左					4. 減価償却費相当額の算定方法 同 左				

## 6. 有 価 証 券 関 係

平成 18 年 9 月中間期（平成 18 年 9 月 30 日現在）

### 1. 時価のある有価証券

（単位：百万円）

区 分	取 得 原 価	中間連結貸借対照表計上額	差 額
その他有価証券			
株 式	232	401	169
債 券	-	-	-
そ の 他	-	-	-
計	232	401	169

### 2. 時価評価されていない有価証券

（単位：百万円）

内 容	中間連結貸借対照表計上額
その他有価証券	
非上場株式	26
社債型優先株	150
計	176

平成 17 年 9 月中間期（平成 17 年 9 月 30 日現在）

### 1. 時価のある有価証券

（単位：百万円）

区 分	取 得 原 価	中間連結貸借対照表計上額	差 額
その他有価証券			
株 式	231	393	162
債 券	-	-	-
そ の 他	-	-	-
計	231	393	162

### 2. 時価評価されていない有価証券

（単位：百万円）

内 容	中間連結貸借対照表計上額
その他有価証券	
非上場株式	34
社債型優先株	150
計	184

平成 18 年 3 月期（平成 18 年 3 月 31 日現在）

### 1. 時価のある有価証券

（単位：百万円）

区 分	取 得 原 価	連結貸借対照表計上額	差 額
その他有価証券			
株 式	231	415	183
債 券	-	-	-
そ の 他	-	-	-
計	231	415	183

### 2. 時価評価されていない有価証券

（単位：百万円）

内 容	連結貸借対照表計上額
その他有価証券	
非上場株式	33
社債型優先株	150
計	183

- （注）1. 前連結会計年度において減損処理を行い、投資有価証券評価損 0 百万円を計上しております。  
 2. 表中の「取得原価」は減損処理後の帳簿価額であります。  
 3. 減損処理にあたっては、期末における時価が取得原価に比べ 50%以上下落した場合には全て減損処理を行い、30～50%程度下落した場合には、回復可能性等を考慮して必要と認められた額について減損処理を行っております。

## 7. デリバティブ取引の契約額・時価及び評価損益

平成 18 年 9 月中間期（平成 18 年 9 月 30 日現在）

当社グループの利用しているデリバティブ取引は全てヘッジ会計を適用しているため、デリバティブ取引の時価等に関する注記を省略しております。

平成 17 年 9 月中間期（平成 17 年 9 月 30 日現在）

当社グループの利用しているデリバティブ取引は全てヘッジ会計を適用しているため、デリバティブ取引の時価等に関する注記を省略しております。

平成 18 年 3 月 期（平成 18 年 3 月 31 日現在）

当社グループの利用しているデリバティブ取引は全てヘッジ会計を適用しているため、デリバティブ取引の時価等に関する注記を省略しております。

## 8. 生産、受注及び販売の状況

### 1. 生産実績

当中間連結会計期間における事業の種類別セグメントの生産実績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	平成 18 年 9 月中間期	平成 17 年 9 月中間期	平成 18 年 3 月期
船舶事業	13,425	10,777	23,287
陸上事業	815	1,015	2,570
合計	14,241	11,793	25,858

- (注) 1. 金額は製造原価によっております。  
 2. 内部取引は控除してあります。  
 3. 上記の金額には、消費税等を含んでおりません。

### 2. 販売実績

当中間連結会計期間における事業の種類別セグメントの販売実績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	平成 18 年 9 月中間期		平成 17 年 9 月中間期		平成 18 年 3 月期	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
船舶事業	10,673	90.2	6,243	84.8	23,927	88.9
陸上事業	945	8.0	893	12.1	2,522	9.4
サービス事業	212	1.8	227	3.1	458	1.7
合計	11,832	100.0	7,363	100.0	26,909	100.0
内、輸出売上高	金額	輸出比率(%)	金額	輸出比率(%)	金額	輸出比率(%)
	8,685	73.4	4,505	61.2	20,019	74.4

### 3. 受注状況

当中間連結会計期間における事業の種類別セグメントの受注状況は次のとおりであります。

#### (1) 受注高

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	平成 18 年 9 月中間期	平成 17 年 9 月中間期	平成 18 年 3 月期
船舶事業	12,415	6,191	45,178
陸上事業	899	1,129	2,175
サービス事業	212	227	458
合計	13,527	7,547	47,812

- (注) 1. 前期に受注したもので、当中間連結会計期間に値引、値増のあったものは受注高で修正しております。  
 2. 上記の金額には、消費税等を含んでおりません。

#### (2) 受注残高

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	平成 18 年 9 月中間期	平成 17 年 9 月中間期	平成 18 年 3 月期
船舶事業	86,347	63,303	84,606
陸上事業	856	1,485	902
合計	87,203	64,789	85,508

- (注) 上記の金額には、消費税等を含んでおりません。

平成 18年 11月 13日

内海造船株式会社

(コード番号 7018)

## 平成 18年度上期決算の概要

## 1. 当中間期の業績について

当中間期は下表のとおり 前中間期に比し 個別、連結とも増収 増益となった。

(単位:百万円未満切り捨て)

区 分		当中間期 (A)	前中間期 (B)	比 較 (A - B)	
売 上 高	個 別	新造船	8,414	3,457	4,957
		改修船	87隻 1,934	86隻 1,974	1隻 40
		大型構造物	54	757	702
		陸上構造物	772	633	139
		その他	204	144	59
	計	11,381	6,967	4,413	
連 結	11,832	7,363	4,468		

(増収の要因)

当社の基幹事業である船舶事業の新造船の売上隻数が3隻増加(1隻 4隻)したことである。

(注)新造船の内訳

当中間期			前中間期		
船 種	隻 数	G T	船 種	隻 数	G T
プロダクトタンカ-	1	28,245	プロダクトタンカ-	1	29,606
自動車運搬船	1	19,963			
フェリ-	1	462			
LPG船	1	3,434			
合 計	4	52,104	合 計	1	29,606

(単位:百万円未満切り捨て)

区 分		当中間期(A)	前中間期(B)	比 較(A-B)	
損	個 別	営 業 利 益	111	144	255
		経 常 利 益	5	251	256
		中 間 純 利 益	20	177	156
益	連 結	営 業 利 益	154	114	268
		経 常 利 益	47	224	272
		中 間 純 利 益	4	185	189

(増益の要因)

収益力強化対策のコストダウン効果により 前中間期に比し 個別、連結とも増益となった。

## 2.新造船の受注状況について

前期に引続き商談は活発化する中、鋼材をはじめとする資材費アップの動向やル - ル改正等を見極めるため、受注成約には慎重を期し、上期の受注は3隻にとどめた。

下期は、当社の技術力を活かしたプロダクトミックスによる選別受注を推進し、引渡ベ - スで3年間分の工事量を確保する見込みである。

平成18年度上期受注高	平成18年9月末現在受注残高
10,245 百万円	85,983 百万円

(内 訳)

受 注 高			受 注 残 高		
船 種	隻 数	G T	船 種	隻 数	G T
プロダクトタンカ-	2	56,600	プロダクトタンカ-	6	154,800
調査兼取締船	1	750	調査兼取締船	1	750
			コンテナ船	9	244,800
			自動車運搬船	3	59,940
			貨物船	2	33,800
合 計	3	57,350	合 計	21	494,090

## 3.株主配当について

前期と同じ、1株当たり6円の期末配当を実施する予定である。

## 4.通期の業績予想について

資材費等の高騰などで、前年度に続き厳しい経営環境であるが、より一層のコスト削減に努め、下表のとおり、前期並の数値は達成し、更なる増益を目指す。

(単位:百万円) (参考)平成18年3月期

区 分	個 別	連 結	個 別	連 結
売 上 高	24,500	25,500	25,962	26,909
営 業 利 益	930	940	929	898
経 常 利 益	720	730	713	680
当 期 純 利 益	350	360	350	287



# 平成 19 年 3 月期 個別中間財務諸表の概要

平成 18 年 11 月 13 日

上場会社名 **内海造船株式会社**

上場取引所 東証第二部・大証第二部

コード番号 7018

本社所在都道府県 広島県

(URL <http://www.naikaizosen.co.jp/>)

T E L (0845) 27 - 2111

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 嶋末幸雄

問合せ先責任者 役職名 取締役管理本部長 氏名 前田嘉治

決算取締役会開催日 平成 18 年 11 月 13 日

配当支払開始日 \_\_\_\_\_

単元株制度の採用の有無 有 (1 単元 1,000 株)

## 1. 18 年 9 月中間期の業績 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 9 月 30 日)

### (1) 経営成績

(百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 9 月中間期	11,381	63.3	111	-	5	-
17 年 9 月中間期	6,967	15.5	144	-	251	-
18 年 3 月期	25,962	13.8	929	34.8	713	32.2

	中間(当期)純利益		1株当たり中間(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭
18 年 9 月中間期	20	-	0	94
17 年 9 月中間期	177	-	8	05
18 年 3 月期	350	31.8	15	21

(注) 1. 期中平均株式数 18 年 9 月中間期 22,079,245 株 17 年 9 月中間期 21,991,181 株 18 年 3 月期 21,990,772 株

2. 会計処理の方法の変更 無

3. 売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期(対前期)増減率

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
18 年 9 月中間期	31,627	4,257	13.5	189	08
17 年 9 月中間期	28,961	3,806	13.1	173	08
18 年 3 月期	28,080	4,244	15.1	192	30

(注) 1. 期末発行済株式数 18 年 9 月中間期 22,519,122 株 17 年 9 月中間期 21,991,181 株 18 年 3 月期 21,989,919 株

2. 期末自己株式数 18 年 9 月中間期 10,878 株 17 年 9 月中間期 8,819 株 18 年 3 月期 10,081 株

## 2. 19 年 3 月期の業績予想 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	24,500	720	350

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 15 円 54 銭

## 3. 配当状況

・現金配当

	1株当たり配当金(円)		
	中間期末	期末	年間
18 年 3 月期	-	6.00	6.00
19 年 3 月期(実績)	-	-	6.00
19 年 3 月期(予想)	-	6.00	

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。上記の予想に関連する事項については、添付資料の 5 ページの「3. 経営成績及び財政状態(3) 通期の業績見通し」をご参照ください。

# 1. 個別中間財務諸表等

## (1) 中間貸借対照表

(単位: 百万円)

期 別 科 目	注記 番号	平成 18 年 9 月中間期 (平成 18 年 9 月 30 日現在)		平成 18 年 3 月期 (平成 18 年 3 月 31 日現在)		対前期比	平成 17 年 9 月中間期 (平成 17 年 9 月 30 日現在)	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増 減	金 額	構成比
(資産の部)			%		%			%
. 流動資産								
1. 現金及び預金		5,071		3,412		1,658	1,542	
2. 受取手形	5	847		1,180		333	1,041	
3. 売掛金		1,749		2,425		675	2,461	
4. たな卸資産		10,748		7,421		3,326	11,288	
5. その他	3	1,244		1,860		615	1,146	
貸倒引当金		51		53		1	26	
流動資産合計		19,609	62.0	16,246	57.9	3,363	17,454	60.3
. 固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物	1,2	2,117		2,048		68	1,881	
(2) 構築物	1,2	1,205		1,214		9	1,117	
(3) ドック船台	1,2	453		465		12	393	
(4) 機械装置	1,2	1,667		1,662		4	1,561	
(5) 土地	2	4,280		4,280		0	4,272	
(6) その他	1,2	847		682		164	733	
有形固定資産合計		10,572		10,355		216	9,960	
2. 無形固定資産		139		163		24	117	
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券その他		1,369		1,450		81	1,681	
貸倒引当金		62		135		72	252	
投資その他の資産合計		1,306		1,315		9	1,428	
固定資産合計		12,017	38.0	11,834	42.1	183	11,506	39.7
資産合計		31,627	100.0	28,080	100.0	3,546	28,961	100.0

(単位：百万円)

期 別 科 目	注記 番号	平成 18 年 9 月中間期 (平成 18 年 9 月 30 日現在)		平成 18 年 3 月期 (平成 18 年 3 月 31 日現在)		対前期比	平成 17 年 9 月中間期 (平成 17 年 9 月 30 日現在)	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増 減	金 額	構成比
(負債の部)			%		%			%
. 流動負債								
1. 支払手形		4,566		4,405		160	3,678	
2. 買掛金		2,922		1,517		1,405	1,093	
3. 短期借入金	2	1,991		2,167		176	5,372	
4. 未払費用		821		1,044		223	797	
5. 未払法人税等		13		290		277	12	
6. 前受金		10,739		7,310		3,429	7,482	
7. 船舶保証工事引当金		35		65		30	50	
8. その他		505		691		186	266	
流動負債合計		21,594	68.3	17,493	62.3	4,100	18,754	64.8
. 固定負債								
1. 長期借入金	2	3,241		3,874		633	4,222	
2. 再評価に係る繰延税金負債		1,184		1,184		0	1,032	
3. 退職給付引当金		1,327		1,222		104	1,094	
4. 役員退職慰労引当金		21		59		38	51	
固定負債合計		5,774	18.2	6,341	22.6	567	6,400	22.1
負債合計		27,369	86.5	23,835	84.9	3,533	25,155	86.9

(単位:百万円)

期 別 科 目	注記 番号	平成 18 年 9 月中間期 (平成 18 年 9 月 30 日現在)		平成 18 年 3 月期 (平成 18 年 3 月 31 日現在)		対前期比 増 減	平成 17 年 9 月中間期 (平成 17 年 9 月 30 日現在)	
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資本の部)			%		%			%
・資 本 金		-	-	1,100	3.9	-	1,100	3.8
・資本剰余金								
1.資本準備金		-		326			275	
2.その他資本剰余金		-		255			255	
資本剰余金合計		-	-	581	2.1	-	530	1.8
・利益剰余金								
中間(当期)未処分利益		-		1,044			517	
利益剰余金合計		-	-	1,044	3.7	-	517	1.8
・土地再評価差額金		-	-	1,410	5.0	-	1,562	5.4
・その他有価証券評価差額金		-	-	110	0.4	-	97	0.3
・自己株式		-	-	1	0.0	-	1	0.0
資本合計		-	-	4,244	15.1	-	3,806	13.1
負債・資本合計		-	-	28,080	100.0	-	28,961	100.0
(純資産の部)								
・株主資本								
1.資 本 金		1,200	3.8	-	-	-	-	-
2.資本剰余金								
(1)資本準備金		416		-		-	-	
(2)その他資本剰余金		255		-		-	-	
資本剰余金合計		672	2.1	-	-	-	-	-
3.利益剰余金								
(1)その他利益剰余金								
繰越利益剰余金		875		-		-	-	
利益剰余金合計		875	2.8	-	-	-	-	-
4.自己株式		2	0.0	-	-	-	-	-
株主資本合計		2,746	8.7	-	-	-	-	-
・評価・換算差額等								
1.その他有価証券評価差額金		101	0.3	-	-	-	-	-
2.土地再評価差額金		1,410	4.5	-	-	-	-	-
評価・換算差額等合計		1,511	4.8	-	-	-	-	-
純資産合計		4,257	13.5	-	-	-	-	-
負債・純資産合計		31,627	100.0	-	-	-	-	-

(2)中間損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	注記 番号	平成 18 年 9 月中間期 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)		平成 17 年 9 月中間期 (自平成17年4月1日 至平成17年9月30日)		対前中 間期比 増減	平成 18 年 3 月 期 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	
		金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
. 売 上 高		11,381	100.0	6,967	100.0	4,413	25,962	100.0
. 売 上 原 価		10,725	94.2	6,481	93.0	4,243	23,936	92.2
売 上 総 利 益		656	5.8	486	7.0	170	2,026	7.8
. 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		545	4.8	630	9.1	85	1,097	4.2
営業利益又は営業損失( )		111	1.0	144	2.1	255	929	3.6
. 営 業 外 収 益								
1. 受 取 利 息 及 び 配 当 金	6			6			9	
2. そ の 他	3	10	0.1	3	0.1	0	2	11
. 営 業 外 費 用								
1. 支 払 利 息	66			77			170	
2. 支 払 保 証 料	39			20			46	
3. そ の 他	9	116	1.0	20	1.6	1	10	227
経常利益又は経常損失( )		5	0	251	3.6	256	713	2.7
. 特 別 損 失								
1. 固 定 資 産 除 却 損	-			-			81	
2. 投 資 有 価 証 券 評 価 損	-			-			0	
3. ゴ ル フ 会 員 権 評 価 損	-	-	-	-	-		0	82
税引前中間(当期)純利益 又は税引前中間純損失( )		5	0.0	251	3.6	256	630	2.4
法人税、住民税及び事業税	3			7			285	
法 人 税 等 調 整 額	22	25	0.2	81	1.1	99	4	280
中間(当期)純利益又は中間純損失( )		20	0.2	177	2.5	156	350	1.3
前 期 繰 越 利 益		-		694		202	694	
中 間 ( 当 期 ) 未 処 分 利 益		-		517		358	1,044	

### (3) 中間株主資本等変動計算書

平成 18 年 9 月中間期 (自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 18 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	株主資本							自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益 剰余金 合計			
平成 18 年 3 月 31 日 残高	1,100	326	255	581	1,044	1,044	1	2,724	
中間会計期間中の変動額									
新株の発行	100	90	-	90	-	-	-	190	
剰余金の配当(注)	-	-	-	-	131	131	-	131	
役員賞与(注)	-	-	-	-	16	16	-	16	
中間純損失	-	-	-	-	20	20	-	20	
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	0	0	
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-	
中間会計期間中の変動額 合計	100	90	-	90	168	168	0	21	
平成 18 年 9 月 30 日 残高	1,200	416	255	672	875	875	2	2,746	

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
平成 18 年 3 月 31 日 残高	110	1,410	1,520	4,244
中間会計期間中の変動額				
新株の発行	-	-	-	190
剰余金の配当(注)	-	-	-	131
役員賞与(注)	-	-	-	16
中間純損失	-	-	-	20
自己株式の取得	-	-	-	0
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)	8	-	8	8
中間会計期間中の変動額 合計	8	-	8	13
平成 18 年 9 月 30 日 残高	101	1,410	1,511	4,257

(注) 平成 18 年 6 月の定時株主総会における利益処分項目であります。

## 中間財務諸表作成の基本となる重要な事項

### 1. 資産の評価基準及び評価方法

#### (1) 有価証券

子会社株式	移動平均法による原価法
その他有価証券 時価のあるもの	中間決算日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定)
時価のないもの	移動平均法による原価法

#### (2) たな卸資産

原材料・貯蔵品	個別法及び総平均法による原価法
半成工事	個別法による原価法

### 2. 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産

##### 定率法

但し、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については、定額法を採用しております。  
なお、取得価額が10万円以上20万円未満の資産については、3年間で均等償却する方法を採用しております。  
主な耐用年数は次のとおりであります。

建 物	7~65年
構 築 物	7~60年
ドック船台	15~45年
機 械 装 置	12年

#### (2) 無形固定資産及び長期前払費用

##### 定額法

但し、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

### 3. 繰延資産の処理方法

株式交付費 支出時に全額費用として処理しております。

#### (追加情報)

繰延資産の会計処理に対する当面の取扱い

当中間会計期間より、「繰延資産の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第19号 平成18年8月11日)を適用しております。

これによる当中間会計期間の損益に与える影響はありません。

### 4. 引当金の計上基準

#### (1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については、貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

#### (2) 船舶保証工事引当金

新造船の保証工事に対する費用支出に備えるため、保証期間内のサービス費用見積額を計上しております。

#### (3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。

なお、会計基準変更時差異については、15年による按分額を費用処理しております。

数理計算上の差異については、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による按分額をそれぞれ発生の翌事業年度より費用処理しております。

#### (4) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく中間期末要支給額を計上しております。

### 5. 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、中間決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

## 6. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

## 7. ヘッジ会計の方法

### (1) ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理を採用しております。なお、為替予約については振当処理の要件を満たしている場合は振当処理を、金利スワップについては特例処理の要件を満たしている場合は特例処理を採用しております。

### (2) ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ手段	ヘッジ対象
為替予約	外貨建予定取引及び外貨建預金
金利スワップ	借入金利

### (3) ヘッジ方針

内部規程に基づき、為替変動リスク及び金利変動リスクをヘッジしております。なお、実需に関係のないデリバティブ取引は行っておりません。

### (4) ヘッジ有効性評価の方法

ヘッジの有効性評価は、ヘッジ手段とヘッジ対象の対応関係を確認することにより行っております。

## 8. その他中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式を採用しております。

(会計処理の変更)

平成 18 年 9 月中間期 (自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 18 年 9 月 30 日)	平成 17 年 9 月中間期 (自平成 17 年 4 月 1 日 至平成 17 年 9 月 30 日)	平成 18 年 3 月期 (自平成 17 年 4 月 1 日 至平成 18 年 3 月 31 日)
	(固定資産の減損に係る会計基準) 「固定資産の減損に係る会計基準」(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成 14 年 8 月 9 日)) 及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成 15 年 10 月 31 日 企業会計基準適用指針第 6 号)を当中間会計期間から適用しております。 これによる損益に与える影響はありません。	(固定資産の減損に係る会計基準) 「固定資産の減損に係る会計基準」(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成 14 年 8 月 9 日)) 及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成 15 年 10 月 31 日 企業会計基準適用指針第 6 号)を当事業年度から適用しております。 これによる損益に与える影響はありません。
(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準) 当中間会計期間より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第 5 号 平成 17 年 12 月 9 日) 及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第 8 号平成 17 年 12 月 9 日)を適用しております。 これまでの資本の部の合計に相当する金額は 4,257 百万円であります。 なお、当中間会計期間における中間貸借対照表の純資産の部については、中間財務諸表等規則の改正に伴い、改正後の中間財務諸表等規則により作成しております。		

## 注 記 事 項

### (中間貸借対照表関係)

(単位:百万円)

平成 18 年 9 月中間期 (平成 18 年 9 月 30 日現在)	平成 17 年 9 月中間期 (平成 17 年 9 月 30 日現在)	平成 18 年 3 月期 (平成 18 年 3 月 31 日現在)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
<p>1.有形固定資産の減価償却累計額 14,992</p> <p>2.担保資産及び担保付債務 (1)(財回抵当) 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table border="0"> <tr><td>建</td><td>物</td><td>380</td></tr> <tr><td>構</td><td>築</td><td>物</td><td>363</td></tr> <tr><td>ド</td><td>ック</td><td>船</td><td>台</td><td>294</td></tr> <tr><td>機</td><td>械</td><td>装</td><td>置</td><td>446</td></tr> <tr><td>土</td><td></td><td></td><td></td><td>3,439</td></tr> <tr><td>そ</td><td>の</td><td>他</td><td></td><td>8</td></tr> <tr><td colspan="5"><hr/></td></tr> <tr><td colspan="2">計</td><td colspan="3">4,933</td></tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <table border="0"> <tr><td>短</td><td>期</td><td>借</td><td>入</td><td>金</td><td>550</td></tr> <tr><td>長</td><td>期</td><td>借</td><td>入</td><td>金</td><td>3,262</td></tr> <tr><td colspan="5"><hr/></td></tr> <tr><td colspan="2">計</td><td colspan="3">3,812</td></tr> </table> <p>(2)(その他) 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table border="0"> <tr><td>建</td><td>物</td><td>126</td></tr> <tr><td>土</td><td>地</td><td>25</td></tr> <tr><td colspan="3"><hr/></td></tr> <tr><td colspan="2">計</td><td>151</td></tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <table border="0"> <tr><td>長</td><td>期</td><td>借</td><td>入</td><td>金</td><td>270</td></tr> <tr><td colspan="5"><hr/></td></tr> <tr><td colspan="2">計</td><td colspan="3">270</td></tr> </table> <p>3.消費税等の取扱い 仮払消費税等と仮受消費税等を相殺し、その差額(未収消費税等)は、流動資産「その他」に含まれております。 498</p> <p>4.運転資金の効率的な調達を行うため、主要取引金融機関と当座貸越契約を締結しております。この契約に基づく当中間会計期間末の借入金未実行残高等は次のとおりであります。</p> <table border="0"> <tr><td>当</td><td>座</td><td>貸</td><td>越</td><td>限</td><td>度</td><td>額</td><td>3,300</td></tr> <tr><td>借</td><td>入</td><td>実</td><td>行</td><td>残</td><td>高</td><td></td><td>0</td></tr> <tr><td colspan="7"><hr/></td></tr> <tr><td>差</td><td>引</td><td>額</td><td colspan="4"></td><td>3,300</td></tr> </table> <p>5.中間期末日満期手形の処理 手形交換日をもって決済処理しております。従って、当中間期末日は、金融機関が休日であったため、中間期末日満期手形が以下の科目に含まれております。 受 取 手 形 25 百万円</p>	建	物	380	構	築	物	363	ド	ック	船	台	294	機	械	装	置	446	土				3,439	そ	の	他		8	<hr/>					計		4,933			短	期	借	入	金	550	長	期	借	入	金	3,262	<hr/>					計		3,812			建	物	126	土	地	25	<hr/>			計		151	長	期	借	入	金	270	<hr/>					計		270			当	座	貸	越	限	度	額	3,300	借	入	実	行	残	高		0	<hr/>							差	引	額					3,300	<p>1.有形固定資産の減価償却累計額 14,409</p> <p>2.担保資産及び担保付債務 (1)(財回抵当) 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table border="0"> <tr><td>建</td><td>物</td><td>406</td></tr> <tr><td>構</td><td>築</td><td>物</td><td>389</td></tr> <tr><td>ド</td><td>ック</td><td>船</td><td>台</td><td>312</td></tr> <tr><td>機</td><td>械</td><td>装</td><td>置</td><td>519</td></tr> <tr><td>土</td><td></td><td></td><td></td><td>3,437</td></tr> <tr><td>そ</td><td>の</td><td>他</td><td></td><td>9</td></tr> <tr><td colspan="5"><hr/></td></tr> <tr><td colspan="2">計</td><td colspan="3">5,075</td></tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <table border="0"> <tr><td>短</td><td>期</td><td>借</td><td>入</td><td>金</td><td>550</td></tr> <tr><td>長</td><td>期</td><td>借</td><td>入</td><td>金</td><td>4,244</td></tr> <tr><td colspan="5"><hr/></td></tr> <tr><td colspan="2">計</td><td colspan="3">4,794</td></tr> </table> <p>(2)(その他) 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table border="0"> <tr><td>建</td><td>物</td><td>133</td></tr> <tr><td>土</td><td>地</td><td>24</td></tr> <tr><td colspan="3"><hr/></td></tr> <tr><td colspan="2">計</td><td>157</td></tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <table border="0"> <tr><td>長</td><td>期</td><td>借</td><td>入</td><td>金</td><td>390</td></tr> <tr><td colspan="5"><hr/></td></tr> <tr><td colspan="2">計</td><td colspan="3">390</td></tr> </table> <p>3.消費税等の取扱い 仮払消費税等と仮受消費税等を相殺し、その差額(未収消費税等)は、流動資産「その他」に含まれております。 424</p> <p>4.運転資金の効率的な調達を行うため、主要取引金融機関と当座貸越契約を締結しております。この契約に基づく当中間会計期間末の借入金未実行残高等は次のとおりであります。</p> <table border="0"> <tr><td>当</td><td>座</td><td>貸</td><td>越</td><td>限</td><td>度</td><td>額</td><td>1,892</td></tr> <tr><td>借</td><td>入</td><td>実</td><td>行</td><td>残</td><td>高</td><td></td><td>1,700</td></tr> <tr><td colspan="7"><hr/></td></tr> <tr><td>差</td><td>引</td><td>額</td><td colspan="4"></td><td>192</td></tr> </table> <p>5. _____</p>	建	物	406	構	築	物	389	ド	ック	船	台	312	機	械	装	置	519	土				3,437	そ	の	他		9	<hr/>					計		5,075			短	期	借	入	金	550	長	期	借	入	金	4,244	<hr/>					計		4,794			建	物	133	土	地	24	<hr/>			計		157	長	期	借	入	金	390	<hr/>					計		390			当	座	貸	越	限	度	額	1,892	借	入	実	行	残	高		1,700	<hr/>							差	引	額					192	<p>1.有形固定資産の減価償却累計額 14,718</p> <p>2.担保資産及び担保付債務 (1)(財回抵当) 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table border="0"> <tr><td>建</td><td>物</td><td>392</td></tr> <tr><td>構</td><td>築</td><td>物</td><td>375</td></tr> <tr><td>ド</td><td>ック</td><td>船</td><td>台</td><td>303</td></tr> <tr><td>機</td><td>械</td><td>装</td><td>置</td><td>479</td></tr> <tr><td>土</td><td></td><td></td><td></td><td>3,439</td></tr> <tr><td>そ</td><td>の</td><td>他</td><td></td><td>8</td></tr> <tr><td colspan="5"><hr/></td></tr> <tr><td colspan="2">計</td><td colspan="3">4,999</td></tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <table border="0"> <tr><td>短</td><td>期</td><td>借</td><td>入</td><td>金</td><td>550</td></tr> <tr><td>長</td><td>期</td><td>借</td><td>入</td><td>金</td><td>3,932</td></tr> <tr><td colspan="5"><hr/></td></tr> <tr><td colspan="2">計</td><td colspan="3">4,482</td></tr> </table> <p>(2)(その他) 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table border="0"> <tr><td>建</td><td>物</td><td>129</td></tr> <tr><td>土</td><td>地</td><td>25</td></tr> <tr><td colspan="3"><hr/></td></tr> <tr><td colspan="2">計</td><td>154</td></tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <table border="0"> <tr><td>長</td><td>期</td><td>借</td><td>入</td><td>金</td><td>330</td></tr> <tr><td colspan="5"><hr/></td></tr> <tr><td colspan="2">計</td><td colspan="3">330</td></tr> </table> <p>3. _____</p> <p>4.運転資金の効率的な調達を行うため、主要取引金融機関と当座貸越契約を締結しております。この契約に基づく当事業年度末の借入金未実行残高等は次のとおりであります。</p> <table border="0"> <tr><td>当</td><td>座</td><td>貸</td><td>越</td><td>限</td><td>度</td><td>額</td><td>2,092</td></tr> <tr><td>借</td><td>入</td><td>実</td><td>行</td><td>残</td><td>高</td><td></td><td>-</td></tr> <tr><td colspan="7"><hr/></td></tr> <tr><td>差</td><td>引</td><td>額</td><td colspan="4"></td><td>2,092</td></tr> </table> <p>5. _____</p>	建	物	392	構	築	物	375	ド	ック	船	台	303	機	械	装	置	479	土				3,439	そ	の	他		8	<hr/>					計		4,999			短	期	借	入	金	550	長	期	借	入	金	3,932	<hr/>					計		4,482			建	物	129	土	地	25	<hr/>			計		154	長	期	借	入	金	330	<hr/>					計		330			当	座	貸	越	限	度	額	2,092	借	入	実	行	残	高		-	<hr/>							差	引	額					2,092
建	物	380																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
構	築	物	363																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
ド	ック	船	台	294																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
機	械	装	置	446																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
土				3,439																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
そ	の	他		8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
<hr/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
計		4,933																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
短	期	借	入	金	550																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
長	期	借	入	金	3,262																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
<hr/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
計		3,812																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
建	物	126																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
土	地	25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
<hr/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
計		151																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
長	期	借	入	金	270																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
<hr/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
計		270																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
当	座	貸	越	限	度	額	3,300																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
借	入	実	行	残	高		0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
<hr/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
差	引	額					3,300																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
建	物	406																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
構	築	物	389																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
ド	ック	船	台	312																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
機	械	装	置	519																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
土				3,437																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
そ	の	他		9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
<hr/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
計		5,075																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
短	期	借	入	金	550																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
長	期	借	入	金	4,244																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
<hr/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
計		4,794																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
建	物	133																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
土	地	24																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
<hr/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
計		157																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
長	期	借	入	金	390																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
<hr/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
計		390																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
当	座	貸	越	限	度	額	1,892																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
借	入	実	行	残	高		1,700																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
<hr/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
差	引	額					192																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
建	物	392																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
構	築	物	375																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
ド	ック	船	台	303																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
機	械	装	置	479																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
土				3,439																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
そ	の	他		8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
<hr/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
計		4,999																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
短	期	借	入	金	550																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
長	期	借	入	金	3,932																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
<hr/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
計		4,482																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
建	物	129																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
土	地	25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
<hr/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
計		154																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
長	期	借	入	金	330																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
<hr/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
計		330																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
当	座	貸	越	限	度	額	2,092																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
借	入	実	行	残	高		-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
<hr/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
差	引	額					2,092																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

### (中間損益計算書関係)

(単位:百万円)

平成 18 年 9 月中間期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日)	平成 17 年 9 月中間期 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 9 月 30 日)	平成 18 年 3 月期 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 3 月 31 日)
減価償却実施額	減価償却実施額	減価償却実施額
有形固定資産 371	有形固定資産 330	有形固定資産 709
無形固定資産 24	無形固定資産 20	無形固定資産 41

(中間株主資本等変動計算書関係)

平成 18 年 9 月中間期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日)

自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前事業年度末株式数 (株)	当中間会計期間増加株式数 (株)	当中間会計期間減少株式数 (株)	当中間会計期間末株式数 (株)
普通株式 (注)	10,081	797	-	10,878
合計	10,081	797	-	10,878

(注) 当中間会計期間増加株式数は、単元未満株式の買取りによる増加であります。

(リ - ス取引関係)

平成 18 年 9 月中間期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日)					平成 17 年 9 月中間期 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 9 月 30 日)					平成 18 年 3 月期 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 3 月 31 日)				
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (借主側) 1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額 (単位: 百万円)					リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (借主側) 1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額 (単位: 百万円)					リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (借主側) 1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額 (単位: 百万円)				
項目	有形固定資産		無形固定資産	合計	項目	有形固定資産		無形固定資産	合計	項目	有形固定資産		無形固定資産	合計
	機械装置	その他				機械装置	その他				機械装置	その他		
取得価額相当額	1,643	84	84	1,812	取得価額相当額	132	110	66	309	取得価額相当額	1,362	90	81	1,534
減価償却累計額相当額	159	37	38	235	減価償却累計額相当額	60	65	19	145	減価償却累計額相当額	89	44	28	162
中間期末残高相当額	1,483	47	46	1,576	中間期末残高相当額	72	45	46	164	期末残高相当額	1,272	46	52	1,371
(注) 取得価額相当額は、未経過リース料中間期末残高が有形固定資産の中間期末残高等に占める割合が低いいため、支払利子込み法により算定しております。 2. 未経過リース料中間期末残高相当額 1 年以内 179 百万円 1 年超 1,397 計 1,576					同 左 2. 未経過リース料中間期末残高相当額 1 年以内 51 百万円 1 年超 112 計 164					(注) 取得価額相当額は、未経過リース料期末残高が有形固定資産の期末残高等に占める割合が低いいため、支払利子込み法により算定しております。 2. 未経過リース料期末残高相当額 1 年以内 156 百万円 1 年超 1,215 計 1,371				
(注) 未経過リース料中間期末残高相当額は、未経過リース料中間期末残高が有形固定資産の中間期末残高等に占める割合が低いいため、支払利子込み法により算定しております。 3. 支払リース料及び減価償却費相当額 支払リース料 87 百万円 減価償却費相当額 87 4. 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。					同 左 3. 支払リース料及び減価償却費相当額 支払リース料 27 百万円 減価償却費相当額 27 4. 減価償却費相当額の算定方法 同 左					(注) 未経過リース料期末残高相当額は、未経過リース料期末残高が有形固定資産の期末残高等に占める割合が低いいため、支払利子込み法により算定しております。 3. 支払リース料及び減価償却費相当額 支払リース料 71 百万円 減価償却費相当額 71 4. 減価償却費相当額の算定方法 同 左				